

筑館地区商店街振興業務

内田

(2021年10月着任)

商店街の中心である「商店」を
元気にする活動をしています。

お店に人が来なくても、
売上が上がり、持続できる、
「新しい商店街の形」

インターネットを活用すること。

商店街のみなさんにまずは
なじんでもらう取り組みをしています。

ブラウザを起動する
カメラアプリを起動する

QRコードを読み取る

WEBページを閲覧する

WEBフォームに入力する

これができるだけでも…

業務効率化
経費削減
利益率UP
訴求力拡UP

毎日11時～12時くらいの時間で
インターネットに関する
相談会をやっていますので
お気軽にお越しください。

ようこそメタ



つきだてのまち

栗原市築館の商店街と工業街の攻略マップ

しづはた姫の会 (仮) 設立プロジェクト

しづはた姫の会 SHIZUHATA HIME 2022 CONTEST



街のたからもの「人、店、祭、食」を楽しむイベント

まちのたからばこ

しづはた姫の会 (仮) 設立プロジェクト

概要
しづはた姫コンテストのコンテストスタッフがその後も自主的、継続的に地域活動を続けられるよう情報共有をウェブサイト形成、バックアップをするための任意団体の設立を提案します。

背景と課題
しづはた姫コンテストは長い歴史のある地域イベントですが、任期が1年かぎりという性質上、隔年と地域とのつながりが短く途切れやすいものになりやすい傾向があります。継ぎと関係に、コンテストスタッフも貴重な地域資源です。この価値を使い捨てせず、保存していく仕組みがあるべきです。また、仕組みの維持管理に充てるマンパワーを確保しながら、作りっぱなしにならないよう丁寧に計画を進める必要があります。

解決策
コンテスト受賞者あるいはコンテスト参加者のうち、活動意欲のあるメンバーを基に、各地域地域活動をするための任意の団体を作ります。持続可能性と両立性のある、低負担なチーム作りを地域から協力者の内田が任期いっぱい(2年)サポートし、組織が自主できる状態までの進捗を行います。内田が選んでいる各種プロジェクトとの親和性が高く、相乗効果を見込めます。メンバーは地域に愛されるアイコンとして様々なメディア等で活躍する中で、キャラ、スキルの形成や、各自の目的達成を通じた自己実現を目指します。

期待される機能と役割

01 コンテストスタッフのコンテスト後の地域活動参加のための受け皿、居場所	03 メンバー各自の目標達成への成長因子仲間やメンバーとのつながり場
02 プロダクションマネージャーのように外野とメンバーとの折衝、仲介の窓口	04 各種お祭り等の実行委員会・独自の企画立案

設立・稼働までのタスク

- メンバーの募集
- ビジョン・ミッションの共有
- 組織構造、活動形態の構築
- 代表者の選出
- 基本活動の策定
- 地域へのお披露目
- 企画のスタッフとビルド
- 公式メディアの立ち上げ
- 組織とメンバーのセルフプロデュース
- 関係各所とのつながり作り

まちの声、スマホで聴けます。



栗原コミュニティFMプロジェクト

コレハリ!!



コレハリ!!!

栗原

コミュニティFM project

2022.09.18



2022準しづはた姫 CHIYURA

ヒト・モノ・コトのルーツを探るメディア

つきだてのまち


築師

だいき




TSUKIDATE GUERRILLA POP-UP

KURIHARA MASTERPIECE AGGREGATION PROJECT



柴田画伯テスト①



KURIHARA MASTERPIECE AGGREGATION PROJECT は、風景や人、絵画といったアートプロダクトで商店街の街路灯をジャックする、エバーグリーン(常設)の地域課題解決型非営利プロジェクトです。これまで未活用だった街路灯の側面や店舗の裏面を、遠く人々とアートの世界とのインターフェースと解釈し、アートの抽象的なエネルギーを物理空間に還元するための力場とします。

「あと100m歩いてみよう」とあなたが思ったなら、それはアートの引力が物理世界を変化させたのです。

実行委員会密着映像

栗原南部商工会青年部 × フレボク × 築館補完計画

コンテストの歴史や起源 実行委員会の様子 実行委員長インタビュー スタッフロール

協賛への新たなリターン チェストケースとして

とくに費用対効果もなく「協賛」という形で毎年お金を出し、「実行委員」という形で労力も割いている状態を、費用対効果とまでは行かずとも、祭り自体の集客力を有効活用して、地域住民からの認知を得ることに寄与する試みです。

制作する映像媒体を、写真撮りや動画編集、映像制作等のノウハウを持つ個人や団体のフロントエンドと位置付けることで、互いにメリットを得られる。この観点で当日まで待てないこの厳正な審査と準備を、応募者おろすのではないかと考えています。

制作した映像は商工会さんのYouTubeチャンネル等にアーカイブすれば、いつでも再利用可能な資産にもなります。

tsukidate sAKuRa mAtsuRi

築館商店街は

映画 バクテン!!

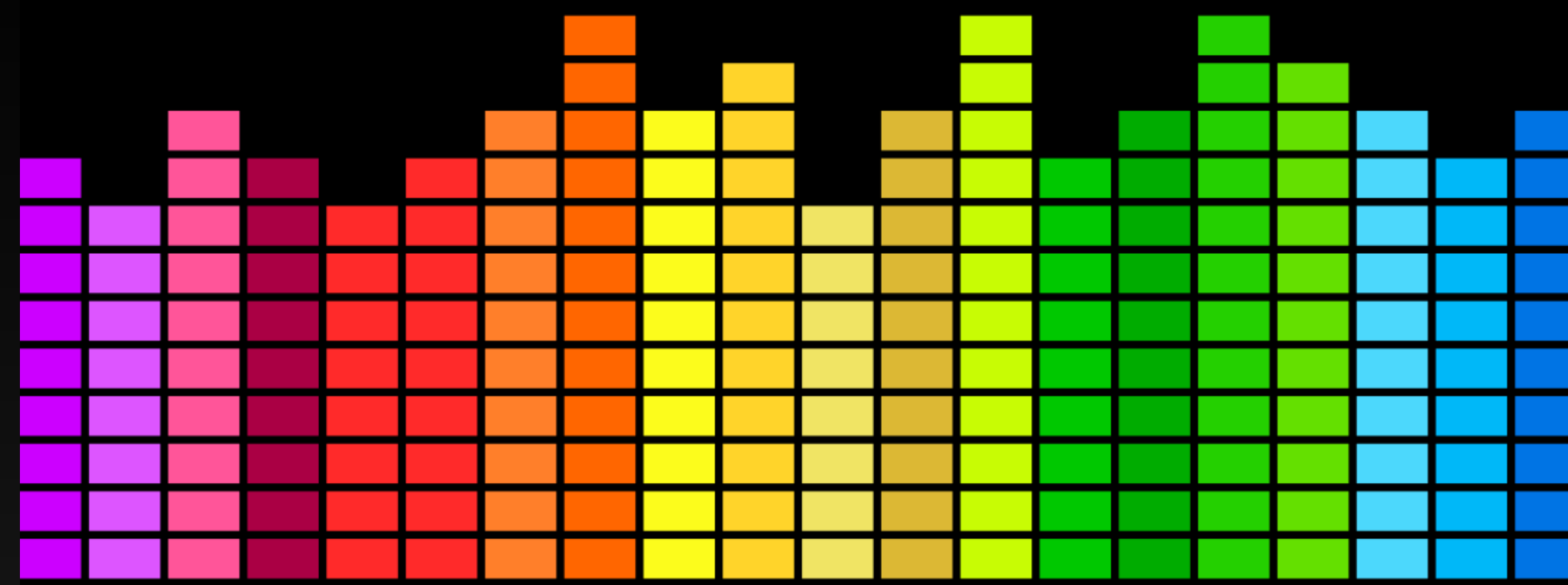
を応援しています

劇場公開中!



築館敬助くん

まちの声、スマホで聴けます。



栗原コミュニティ FMプロジェクト



コレハリ!!

ヒト・モノ・コトの
ルーツを探るメディア、
栗原コミュニティ
フュージョン(F)メディア(M)
プロジェクト『コレハリ!!』

フュージョンメディアプロ
ジェクトとは、オンライン、
オフライン、紙、音声、画
像、動画など、様々な媒体を
垣根なく融合した、栗原地域
独自のメディアを作ること
を目指す、非営利プロジェクト
です。

地域住民みんなで作る、全員
参加型の企画です。

「コレハリ」とは「栗原」の
語源、つまりルーツ。

その昔、この地で革命を企て
た蝦夷(えみし)の族長、

伊治峯麻呂(これはりのあざ
まる)に由来しています。

栗原と関わりのあるゲストを
栗原内外からお招きして、

ゲストのルーツやターニング
ポイントをのんびりと深掘り
していきます。



栗原コミュニティFMプロ
ジェクトでは、この番組を流
していただけるお店やオフィ
スを募集しています。

ご協力いただけるお店やオ
フィスにはスタッフがスピー
カーを無料で設置します。

詳細、お問い合わせは、
左記QRコードの公式LINEか
インスタグラムアカウント
「築館補完計画」のDM
(ダイレクトメッセージ)から
お願いします。
ゲストへの質問や
応援メッセージもどうぞ。

番組にご出演いただけるゲスト
も募集しています。
個人、企業、栗原と関わり
のある方なら誰でもOKです！

築館補完計画のグッズを買う
ことで機材のグレードアップ
などを応援できます。

グッズは下記のQRコードか
らご覧いただけます。



まちの声、スマホで聴けます。

栗原コミュニティ
FMブ...









ON AIR

2022.09.18

コレハリ!!!

栗原

コミュニティFM

project

ヒト・モノ・コトのルーツを探るメディア



2022準しづはた姫
CHIYURA

KURIHARA MASTERPIECE AGGREGATION PROJECT

BY THK

アートとは意思の凝縮体。意思とは抽象的なエネルギーであり、物理的なエネルギーの前駆体。抽象空間と物理空間をグラデーションでつなぎ、内包する高次元のエネルギーを時空を超えて伝播させ、物理世界をも変化させ得る事象。

KURIHARA MASTERPIECE AGGREGATION PROJECTは、風景や人、絵画といったアートプロダクツで商店街の街路灯をジャックする、エバーグリーン(常設)の地域課題解決型非営利プロジェクトです。これまで未活用だった街路灯の側面や店舗の壁面を、道ゆく人々と

アートの世界とのインターフェースと解釈し、アートの抽象的なエネルギーを物理空間に還元するための力場とします。
「あと100m歩いてみよう」とあなたが思ったなら、それはアートの引力が物理世界を変化させたのです。

お問い合わせ
展示希望はこちら→



KURIHARA MASTERPIECE AGGREGATION PROJECT

BY THK

アートとは意思の凝縮体。意思とは抽象的なエネルギーであり、物理的なエネルギーの前駆体。抽象空間と物理空間をグラデーションでつなぎ、内包する高次元のエネルギーを時空を超えて伝播させ、物理世界をも変化させ得る事象。

KURIHARA MASTERPIECE AGGREGATION PROJECTは、風景や人、絵画といったアートプロダクツで商店街の街路灯をジャックする、エバーグリーン(常設)の地域課題解決型非営利プロジェクトです。これまで未活用だった街路灯の側面や店舗の壁面を、道ゆく人々と

アートの世界とのインターフェースと解釈し、アートの抽象的なエネルギーを物理空間に還元するための力場とします。
「あと100m歩いてみよう」とあなたが思ったなら、それはアートの引力が物理世界を変化させたのです。

お問い合わせ
展示希望はこちら→









Eika T









しずはた

SHIZUHATA

HIME 2022

CONTEST



しづはた姫の会（仮） 設立プロジェクト案

概要

しづはた姫コンテストのコンテスト参加者がその後も自主的、継続的な地域活動が続けられるよう情報共有やネットワーク形成、バックアップをするための任意団体の設立を提案します。

背景と課題

しづはた姫コンテストは長い歴史のある地域イベントですが、任期が1年かぎりという性質上、姫たちと地域とのつながりは短く途切れやすいものになりやすいという傾向があります。祭りと同様に、コンテスト参加者たちも貴重な地域資源ですので、この価値は使い捨てにせず、保存していく仕組みがあるべきです。また、仕組みの維持管理に充てるマンパワーを確保しながら、作りっぱなしにならないよう丁寧に計画を進める必要があります。

解決策

コンテスト受賞者あるいはコンテスト参加者のうち、活動意思のあるメンバーを集め、各種地域振興活動をするための任意の団体を作ります。持続可能性と再現性のある、低負荷なスキーム作りを地域おこし協力隊の内田が任期いっぱい(2年)サポートし、組織が自走できる状態までの道筋を作ります。内田が進めている各種プロジェクトとの親和性が高く、相乗効果も見込めます。メンバーは地域に愛されるアイコンとして様々なメディア等で活躍する中で、キャリア、スキルの形成や、各自の目的達成を通じた自己実現を目指します。

期待される機能と役割

- 01 コンテスト参加者たちのコンテスト後の地域活動参画のための受け皿、居場所
- 02 プロダクションやマネージャーのように外界とメンバーとの折衝、仲介の窓口
- 03 メンバー各自の目標達成への成長因子仲間やメンターとのつながりの場
- 04 各種お祭り等の実行委員会への参画独自の企画立案

設立・稼働までのタスク

- メンバーの募集
- ビジョン・ミッションの共有
- 組織構造、活動形態の模索
- 代表者の選出
- 基本活動の策定
- 地域へのお披露目
- 企画のスクラップ&ビルド
- 公式メディアの立ち上げ
- 組織とメンバーのセルフプロデュース
- 関係各所とのつながり作り



☰ ようこそメタ栗原市へ



つきだてのまち

栗原市築館の商店街と工業街の攻略マップ





コンテストの歴史や起源



実行委員会の様子



実行委員長インタビュー



スタッフロール

実行委員会密着映像

栗原南部商工会青年部 × フレボク × 築館補完計画



協賛への新たなリターン
のテストケースとして

とくに費用対効果もなく「協賛」という形で毎年お金を出し、「実行委員」という形で労力も割いている皆様を、映像媒体で露出することで、費用対効果とまでは行かずとも、祭り自体の集客力を有効活用して、地域住民からの認知を得ることに寄与する試みです。

実行委員長視点のドキュメンタリー

高橋さんへのインタビュー等を軸として、しずはたひめコンテストと実行委員会の裏側を記録します。コンテスト応募者との接点は当日まで持てないとのことですので、この映像が事実上、実行委員会の厳正な審査と準備を、応募者および観覧客の皆様へと伝えるツールにもなるのではないかと考えています。

当日のどこかのタイミングで、この映像を上映することを想定しています。プロジェクター等を使い、ワンタイムもしくはフルタイム(ループ)で壁面などに投影予定です。形式は当日の機材や環境にも依存するため、できる限り各セッションに負担のない、安定した上映方法を検討します。

制作する映像媒体を、写真撮影や画像編集、映像制作等のノウハウを持つ個人や団体のフロントエンドと位置付けることで、互いにメリットを得られる、しわ寄せのない持続可能な形を模索します。今回はフレボクさんにご協力いただきます。

作成した映像は商工会さんのYouTubeチャンネル等にアーカイブすれば、いつでも再利用可能な資産にもなり得ます。

tsukidate

sAkuRa

mAtsuRi



街のたからもの「人、店、祭、食」を楽しむイベント

まちの たからばこ

栗原南部商工会主催

公式LINEを
友だち追加してね♪



TSUKIDATE
GUERRILLA
POP-UP





地域の方が興味を示して
無理なく続けられそうなプロジェクト
だけ選んで続けていきます。

ゲリラショップ
明日も開催します！
11:00～16:00